

2019年9月期 第1四半期決算説明会 質疑応答の要旨

2019年1月31日に開催した第1四半期決算説明会（機関投資家・アナリスト・報道関係者向け）における主な質疑応答の要旨は下記の通りとなります。

Q 1. インターネット広告市場の見通しについて

A 1. データの扱いに関する規制により大手プラットフォーマーの成長が鈍化するということや、当社がマイナスの影響を被っているということはほとんどない。国内インターネット広告市場において、一時的な調整局面はあるかと思うが、広告産業全体でのデジタルシフトはより一層進んでいくと考えている。

Q 2. GANMA!の状況と今後の展望について

A 2. ユーザ規模の拡大という観点では中期的に国内・海外ともにまだまだポテンシャルがある。今後の飛躍的な成長のためには、コンテンツ自体の認知・人気の広がりが必要で、メジャータイトルをいかに生み出していくかが課題である。

今回発表した「リセット・ゲーム」の特別実写映像については、750万人以上に読まれた作品でありユーザの高い支持を得たことが作成の背景としてある。他の連載作品においてもヒット作品が出てきているので、そのような作品を生み出せる体制は作ることができつつある。

収益の成長という点では、広告と課金(サブスクリプション)を両輪として進めていくことを方針としている。

Q 3. 電通との協業の進捗状況について

A 3. 当初の計画どおり、第2四半期から業務提携を進捗開始している。提携の成功に向け対等な目線でのパートナーシップの下、ともに協力し、顧客のデジタルマーケティングにおける問題解決をしていく。提携発表から約3ヵ月が経過しているが、両社で当初に掲げた理念から逸れることなく業務提携が進捗している手応えを感じている。また、人的交流についても役員の派遣等も含め順調に進んでいる。

以 上